

(令和6年7月9日発表)

副市長表敬訪問（北京市海淀外国語実験学校）

◆アピールポイント	7月10日(水)から7月12日(金)までの3日間、常葉大学附属橘中学校で学校交流を行う予定の北京市海淀外国語実験学校の中学生と引率教員が、大長副市長を表敬訪問します。 【大長副市長の出席 有】
◆日時・期間	令和6年7月12日(金) 16:30~17:00
◆場所	静岡市役所 静岡庁舎 新館8階 応接室
◆内容など	○参加者 北京市海淀外国語実験学校の中学生、引率教員 ○対応者 副市長 大長 義之（だいちょう よしゆき） ○北京市海淀外国語実験学校 （ぺきんしかいでんがいくこくごじっけんがっこう） 1999年に設立され、北京で一番規模の大きい全寮制の私立国際学校。面積は約23万㎡、在籍学生約5,000名、教職員数約1,100名。幼稚園から高校までの生徒に第二外国語言語として日本語を含めた外国語教育を行っています。 ○市内小中学校との交流 今回来静する中学生28名、小学生47名は、市内の学校の授業への参加や生児童・生徒と交流、部活動見学等を行います。 中学生…常葉大学附属橘中学校（3日間） 小学生…美和小学校、井宮北小学校、服織小学校（各1日ずつ）

別紙資料 無

【問合せ】

国際交流課国際化推進係（静岡庁舎17階）

担当 蒲生、清

電話 054-221-1423